

7. 社会福祉協議会について

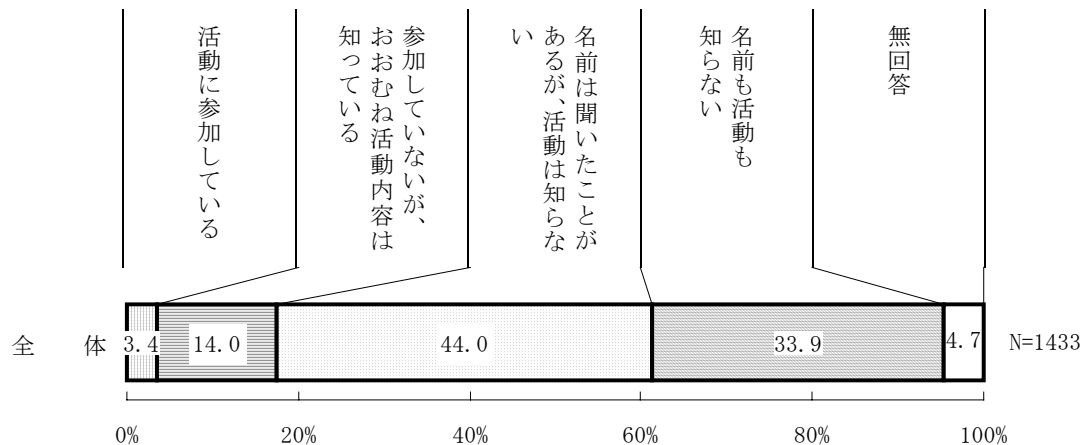
問 24 泉佐野市社会福祉協議会をご存知ですか。(〇は1つ)

全体では、「名前は聞いたことがあるが、活動は知らない」が最も高く 44.0%。次いで「名前も活動も知らない」で 33.9%となっており、活動内容についての認知度は低くなっている。

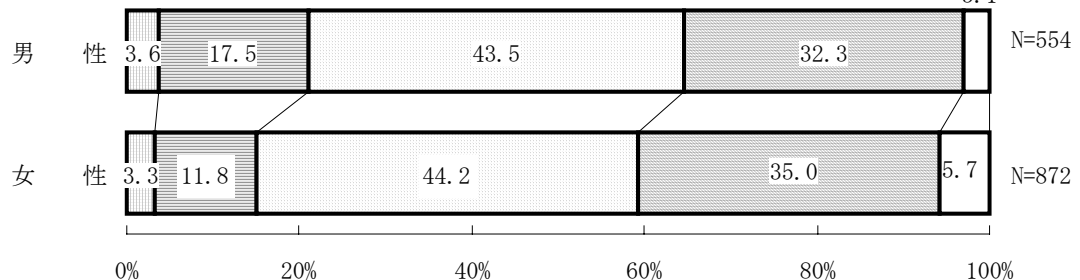
性別では、大きな傾向の差はみられないが、「参加していないが、おおむね活動内容は知っている」で、男性のほうが 5.7 ポイント高くなっている。

年代別では、「活動している」が 60 歳代で最も高く、6.5%となっている。年代が低くなるに従って、「名前も活動も知らない」が高くなる傾向にあり、若年層では 6 割近くにのぼる。

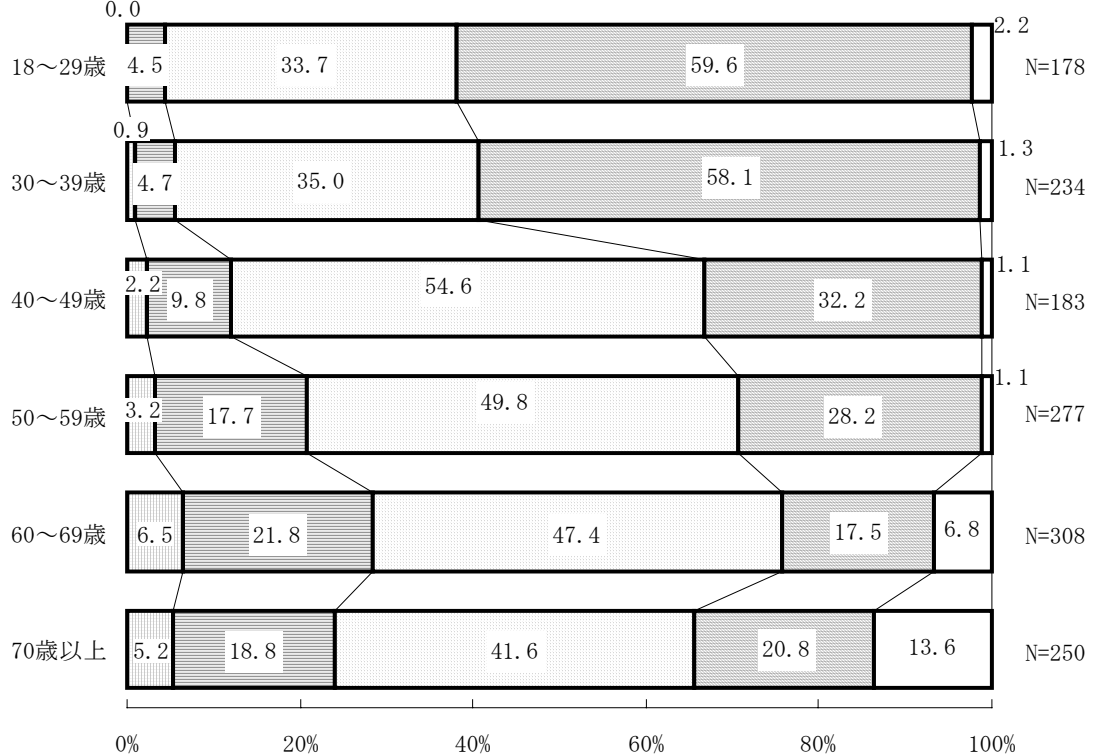
【全体】



【性別】



【年代別】



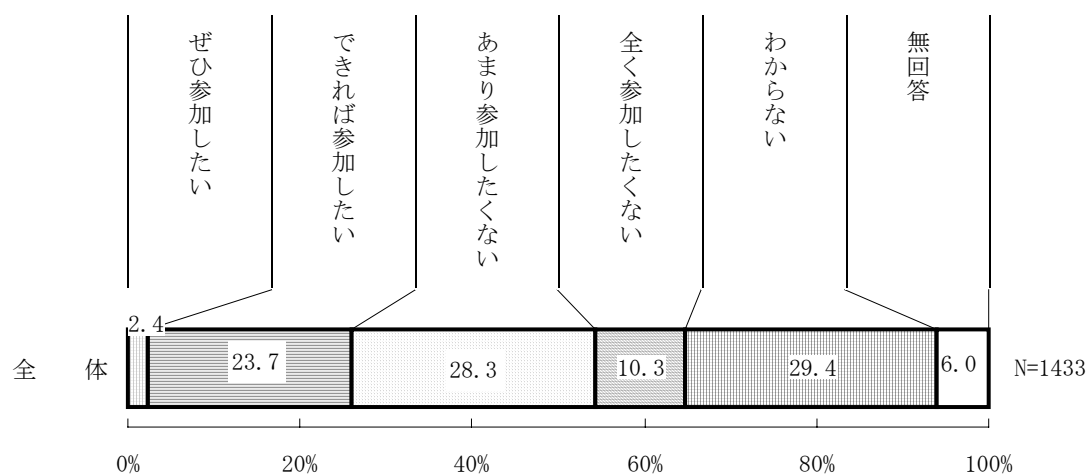
問 25 泉佐野市社会福祉協議会では、ボランティア講座などの社会福祉に関する講習会や研修会を行っています、参加したいと思いますか。(○は1つ)

全体では、「わからない」が最も高い。次いで「あまり参加したくない」が28.3%で、参加意向のある人が26.1%と低い。

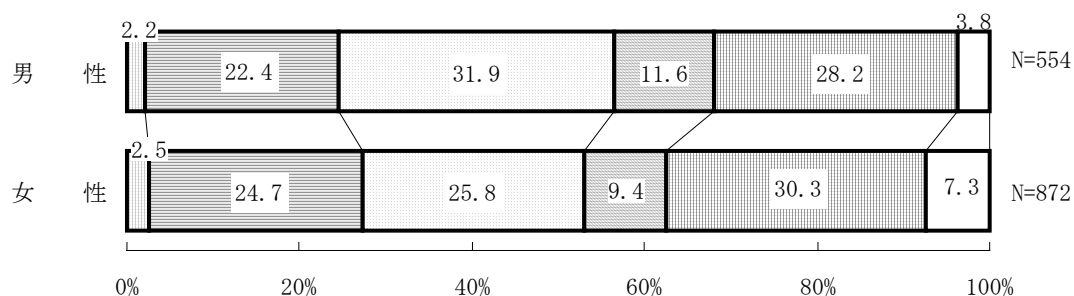
性別では、大きな傾向の差はみられないが、「あまり参加したくない」が、男性のほうが6.1ポイント高くなっている。

年代別では、「できれば参加したい」は50歳代が最も高く、33.9%となった。20歳代以下で「全く参加したくない」が2割近くと高くなっている。

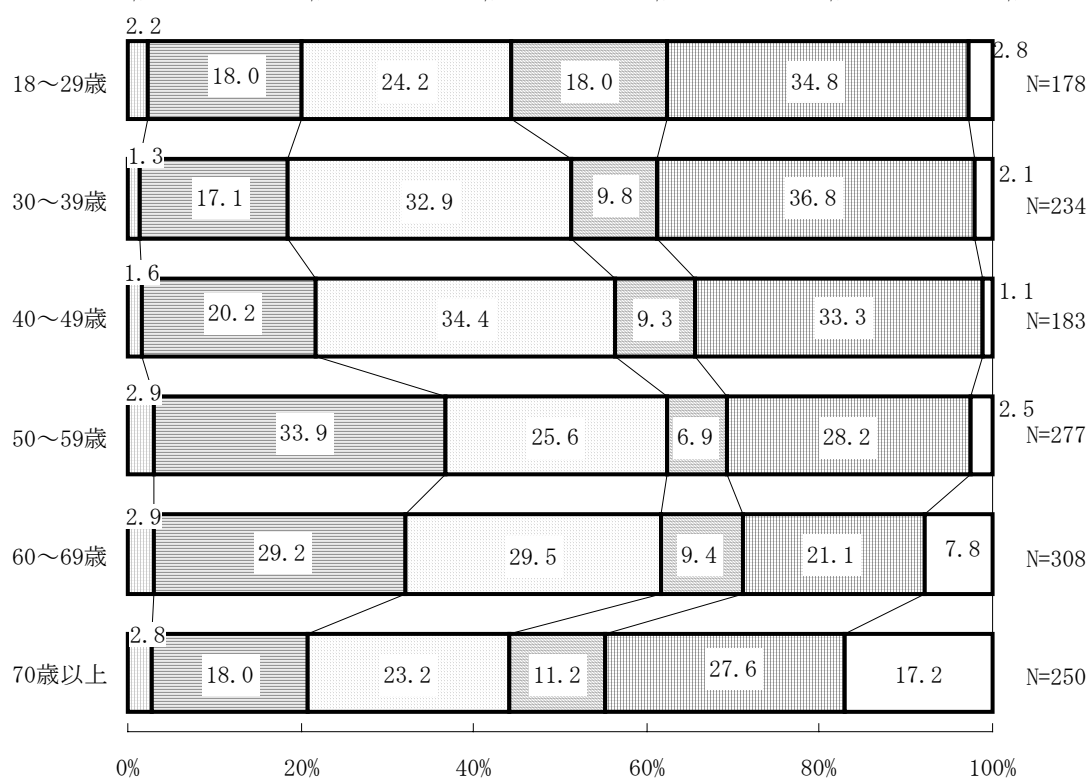
【全体】



【性別】



【年代別】



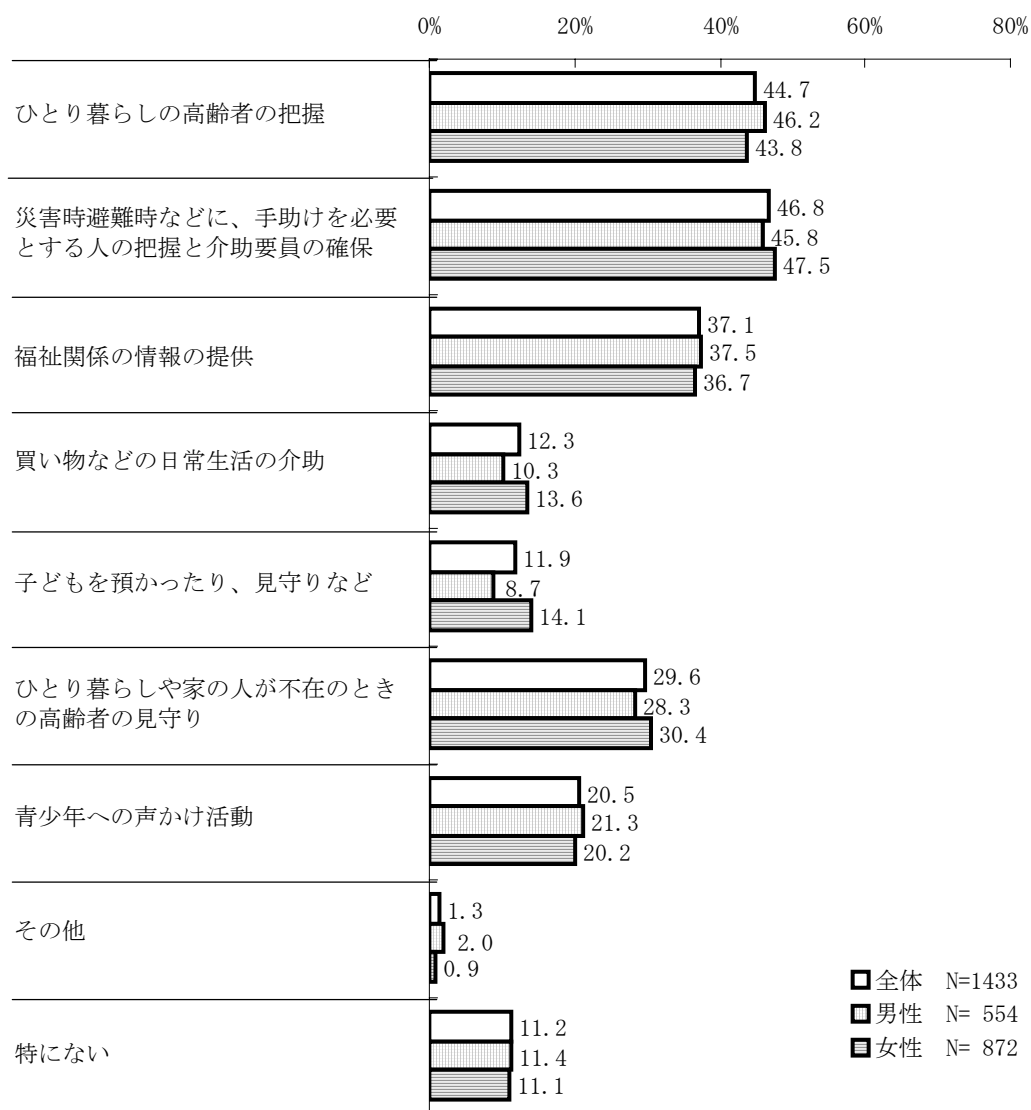
問 26 今後、社会福祉協議会の活動のひとつである「地区福祉委員会（小地域ネットワーク活動）」で力を入れてほしいことがありますか。（〇はいくつでも）

全体では、「災害時避難時などに、手助けを必要とする人の把握と介助要員の確保」と「ひとり暮らしの高齢者の把握」が高く、次いで「福祉関係の情報の提供」となっている。

性別では、大きな傾向の差はみられない。

年代別では、中高年層では「福祉関係の情報の提供」、若年層では「子どもを預かったり、見守りなど」「青少年への声かけ」が高い傾向となっている。

【全体・性別】



【年代別】

